

小野梓記念スポーツ賞推薦資格・選考基準

(2023 年 7 月 26 日更新)

2023 年度より団体・個人とも以下の業績を推薦資格とし、資格を満たし推薦された案件について審査委員会の合議により受賞候補者を決定する。単にこの資格を満たしているだけでは、受賞が保証されるわけでない。審査は推薦書の記載に基づいて行い、記載内容や根拠資料の不備不足により判断ができない場合は受賞対象外とする。

1. 世界記録の樹立
2. 年齢制限のない世界一決定戦：出場 (例：オリンピック、パラリンピック、ワールドゲームス、種目別世界選手権、野球の WBC やサッカー・ラグビーW 杯等複数年に 1 回開催される世界一決定戦など) ※年間複数回開催されるW杯の個別大会は同等と位置付けない
3. 年齢制限のないアジア一決定戦：1 位～3 位 (例：アジア競技大会、種目別アジア選手権など)
4. 全日本選手権（社会人含む真の日本一）：優勝
5. U22 以上が出場できる年齢別世界選手権：優勝 (例：ユニバーシティゲームス、種目別世界大学選手権、種目別 U22 世界選手権など)
6. 全日本学生選手権：4 年以上の連続優勝
7. 1～6 に準ずる業績

【注意事項】

- ※ 1. 個人賞については、その卒業年度において、在学中の業績に基づき、授賞する。
- ※ 2. 団体賞は、「団体競技」「団体戦」「複数種目の得点合算による総合成績」を対象とし、競技人数によらず個別種目は全て個人賞として扱う。
- ※ 3. 推薦資格 6. に関し、4 年以上の連続優勝は毎年対象とする。
- ※ 4. 大会の位置付け・記録・社会的影響等により、1.～6. に準ずると考えられる場合は 7. その他で推薦する。

《2023.7.26 小野梓記念スポーツ賞選考委員会改訂》